



色々な種類の涙を知ること

「たった二カ月でこんなにも成長するんですね。」

「みんなの真剣な姿を見て、涙が出ました。」

「ひたむきに試合に臨む姿に感動しました。」

5月31日の学活の時間は、既にお伝えしてきたように、百人一首大会を実施しました。

丁度「給食試食会」が行われていたこともあり、その流れで参観に来られたお家の方々が結構おられて、冒頭に書いたような感想をたくさん聞かせていただくことができました。

さらに、学年通信 Venture fourth にもまたまた素敵なお便りが、紹介させていただきます。

昨日は授業を見学させていただきありがとうございました。国語、百人一首の試合、帰りの会全て感銘を受けましたが、特に印象的だったのは百人一首でした。試合前からクラス全員の気合いと集中力が伝わってきて、こんなに全員がひとつになって真剣に取り組む姿は初めて見たかもしれません。

試合中は、負けて心から悔しそうな顔をしながらもちゃんと礼をしたり、勝った友達にも負けた友達にも拍手と声援を送る様子にも本当に感銘を受けました。

息子も決勝トーナメントまで進みましたが、一枚差で勝利を逃しとても悔しそうでした。でも自分が負けたことよりも、息子に勝って準決勝に進んだ友達が僅差で負けたことのほうがもっと悔しくて泣いたのだそうです。

他のお友達の悔し涙も見かけました。

真剣さや熱い想いがなければ涙は出ませんよね。子供達のさまざまな姿を見ることができてかけがえのない時間となりました。

昨日はしょうた君が最後の日で、帰りの会で渡辺先生がプレゼントとして「糸」をバイオリンで弾いてくださいましたが、目をつぶって聴き入ったり、何人もの子が涙を流している様子にも心動かされました。とても心が豊かな良いクラスに育ててくださり、渡辺先生のご尽力にあらためて感謝しています。ありがとうございました。

ペンネーム「ミルクティー」さんより

ミルクティーさん、子どもたちやクラスの成長を見取って認めて下さり、本当にありがとうございます。

子どもたちにも、私は同じ話をしました。

4月の初めの頃に、同じ大会を開いたとしても、あんなふうに悔し涙を流せる姿は生まれなかったよね、と。

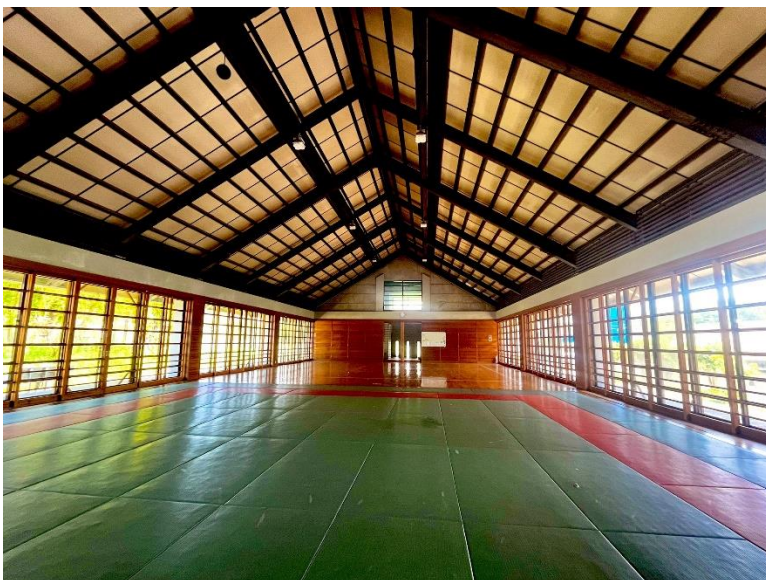
クラスみんなが、大きくうなずいていました。

心に生まれた悔しさという感情も、それを堪え切れなくて頬を伝った涙も、どちらにもみんなの成長がぎっしりと詰まっています。

全力を出したからこそ、悔しいのです。

真剣だったからこそ、涙が流れるのです。

会場となった武道場を後にして、教室に戻ってきてからも涙が止まらない子もいました。



その涙は、あなたが真剣に力を尽くして試合に臨んだ何よりの証です。

その姿を、ミルクティーさんはじめ、お家の方々と共に見られた事。

給食試食会と学活が重なったのは、全くの偶然ですが、私はここにも大いなる存在の粋な采配を感じました。

そして、お便りにもあった通り、この日は井桁くんが転出する日でもありました。

本人の希望もあり、「いつも通りの一日を」と声をかけ合って過ごした日でしたが、やはりこの日は特別な一日となりました。

最後の帰りの会で、みんなで歌を歌ったり、手紙を贈ったり、新たなチャレンジへの一步を応援する形で見送ったわけですが、ここでも涙がこらえきれない子たちが続出しました。

人生には、出会いや別れがつきものです。

別れがあるからこそ人の世は美しいし、また新たな出会いがあるからこそ人生は素晴らしいのだと思います。

素晴らしい別れの瞬間が迎えられたのは、みんなが素晴らしい毎日を過ごしてきたことの証でもあります。

そういう意味で、百人一首大会を開催する前から、こういうドラマが起きることは私の目にはハッキリと浮かんでいました。

別れの瞬間が素晴らしいものになることも、水曜日がくる前から確信していました。

それくらい、みんなの日々の過ごし方や、力の積み方が素晴らしかったのです。

この日、百人一首大会で流した悔し涙や、最後の帰りの会で流した別れの涙が、何よりそれらを物語ってくれていたように思います。

以前、ジャズシンガーの綾戸智恵さんの言葉を通信で紹介しました。

綾戸さんは著書の中で、「大人になるとはどういう事？」の問いに、次のように答えています。

色んな種類の涙を知ること。

そして少しずつ優しくなること。

この日、色んな形で流した涙は、みんなをまた一步大人に近づけたのだらうと思います。



<https://m.youtube.com/watch?v=uCLOnZkXYqs&feature=youtu.be>
<https://m.youtube.com/watch?v=Y8CrThnlCK8&feature=youtu.be>

百人一首大会の様子 ↑

こうした経験は、以前紹介した「塩」に位置する経験に該当します。

思い出すだけで、鼻の奥がツンとなるような経験を得る事は、心の成熟の上では欠かすことができません。

そうした経験を得ることで、喜びや幸福感は一層引き立っていくことでしょう。

ミルクティーさんが「心が豊か」とクラスの様を書き表わしてくださったことが、私は非常に胸に響きました。

見える世界の成長だけでなく、見えない世界の成長を大切に、そして楽しみに、子どもたちの日々を見守っていきたいと思います。

☆ ↓ 読者ページはこちらから ↓ ☆ ご意見ご感想など気軽にお寄せください

<https://docs.google.com/forms/d/1qqf4cPLcipcWaimWdu-6IFM73JahODYK4ROldg7jLxM/edit>

